



地域を笑顔にするしくみ



共同募金運動へご協力をお願いします！

毎年、赤い羽根共同募金にご協力頂きましてありがとうございます！！
赤い羽根共同募金は、町の人々のやさしい気持ちを集める活動です。
あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、
町をかえていく、はじめの第一歩になるのではないのでしょうか。



滑川町社協では、毎年、福祉委員（区長）さんを通じ、各ご家庭へ
ご協力のお願いをさせて頂いております。
今年度も多くの皆さまのご協力をぜひお願い致します！！

滑川町一戸あたり募金の協力金額は 400 円程度でお願いしております。



共同募金運動について、もっと知りたい

～埼玉県共同募金会ホームページより抜粋～



なぜ、目標額や目安額があるのですか？

共同募金は、寄付金が集まってから使いみちを決める募金ではありません。募金を行う前に民間福祉施設や団体から助成要望を受付け、この助成要望額に対して、どのくらいの募金が集まれば支援できるかという助成計画を立てます。この助成計画に基づき算出したのが、目標額や目安額です。しかし、この助成計画は、共同募金会が立てた目標ですので、寄付する際には寄付者の皆さんのご判断でご協力いただきたいと思います。

（募金は任意ですので、強制ではありません。）

集まった募金は、被災者支援に使われますか？

被災者支援にも使われます。共同募金の助成計画には、災害時に被災者を支援するための災害等準備金への積立てが入っています。よって、大きな災害が発生した際は、これを取崩して、災害ボランティアセンター設置費や福祉施設の破損復旧費に使われます。

共同募金会では、災害義援金の受付けにも協力しています。災害義援金は、被災した地域の災害対策本部（行政）を通じて、全額が被災者個人へ届けられます。

夏のボランティア体験プログラム 2021

～ご参加いただきありがとうございました！～

昨年度より夏ボラは、新型コロナウイルスの影響で、みんなが安全に活動ができるという観点から、自宅で個々に活動ができる「作業」中心のプログラムを展開しています。

今年度の夏ボラは「作業」以外にも「オンライン」ツールも活用しつつ、「こんな今だから！思いを届けるボランティアをしよう！」という事をテーマに、実施いたしました。

ご参加いただいたみなさま、本当にありがとうございました！追って、ご参加いただいた活動が地域でどのように活用させていただいたのかという事もご報告させていただきます！今しばらくお待ちください。

参加者のみなさまが作ってくださった作業内容を一部ではありますが、ご報告させていただきます！！

使用済み切手 DE ボランティア



封筒から切手を切り抜いていただきました。これらの使用済み切手は、深谷市にある盲人ホームひとみ園へ寄付させていただきます。

タオル DE 雑巾づくり



町内の方からご寄付いただいたタオルを縫ってそうきんにしていただきました。そうきんは、保育園や施設など、夏ボラへご協力いただいた関係機関で使っていただく予定です。

折り紙 DE ハロウィン

折り紙で、ガイコツ、オバケ、かぼちゃ、帽子などを作っていただきました。出来上がった折り紙はわくわくクラブ（学童）のハロウィンを盛り上げる飾りとして使って頂く予定です。



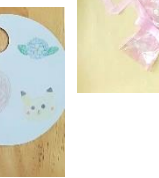
折り紙 DE 気持ちを届けよう

折り紙をお花の形に切り、メッセージを書いていただきました。メッセージは1枚にまとめさせていただきます。バスドライブ東松山へお渡ししました。



切り抜くだけ DE うちわ

型紙を切り抜いていただきました。白紙のうちわは8月の森もり食堂で参加された方に配っていただき、思い思いの絵を書いていただく事で、世界に1つだけのうちわになりました。素敵！！



社会福祉法人 滑川町社会福祉協議会

〒355-0811

滑川町大字羽尾 2440 番地 1 (コミュニティセンター内)

TEL 0493 (56) 6345

FAX 0493 (56) 6349

<http://www.namegawa-shakyo.jp>

Twitter 外部 @namegawashakyo

